

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 281

■ 次世代自動車関連部品の開発現場見学会 Shimadzu Tokyo Innovation Plaza 見学会（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、次世代自動車に関わる開発業務を行っている大学、企業などの研究機関を見学することで、会員企業の皆様が次世代自動車の部品開発に役立てていただくために、見学会を開催しています。

今回は、計測・医用・航空機器などの分野で事業を展開し、まもなく創業 150 周年を迎える（株）島津製作所様が、主力事業であります分析計測部門の新たな拠点として、研究機関や国内外の顧客との連携を強化し、分析計測機器の新しい用途や応用開発を目指して開所されました「Shimadzu Tokyo Innovation Plaza」の見学会を開催しました。

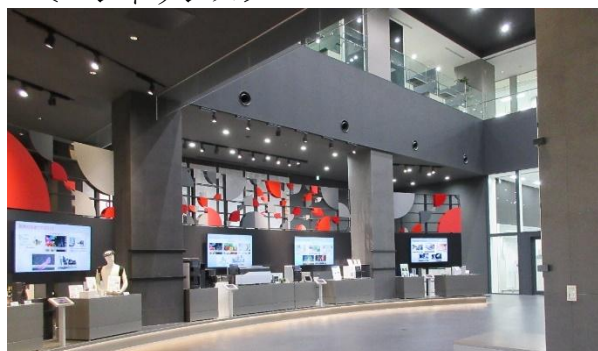
見学会では、当センターのベンチマークルームにある電子部品や樹脂部品の内部構造を観察するX線CT装置や力学特性を評価する精密万能試験機などのデモや、自動車部品の観察、計測、解析に使用される各種評価装置を見学していただきました。

■ 日 時：令和7年2月6日（木）13時30分～16時30分

■ 場 所：Shimadzu Tokyo Innovation Plaza

■ 参加者：21社／21名

＜エントランス＞



＜見学：X線CT装置＞



＜見学：水中光無線通信装置の展示＞



＜開会＞



＜見学：精密万能試験機＞



＜質疑応答＞



【参加者の声】

- 様々な試験機、分析装置について見学でき、大変参考になった。
- 実機を見ながらの専門スタッフの解説がわかりやすく、記憶に残りやすかった。
- 実際の機器を見ることができ、担当者への質問もでき、理解がより深まった。
- 実際の装置を見ながら説明を受けることで、分析のイメージが付きやすかった。様々な装置の原理やできる内容を知ることができ、勉強になった。
- 普段目にする事の出来ない精密分析機器を実際に目の当たりにし、あやふやだったイメージを具体化することができた。
- 現状の測定精度や限界値等確認ができ、とても参考になった。また、ナノレベルの測定に関して今まで知見がなかったため、参考になった。
- 最新機器の動向を理解できた。クロージングの質疑応答で、貴重なエコファーストの考え方を聞かせてもらい、ありがたく思った。
- ㈱島津製作所様の成り立ちやこれまでの取組などを知ることができたので、大変参考になった。
- 本格的な共創施設は他拠点にあり、本拠点は営業寄りの拠点とのことだったが、共有空間や展示エリアも含めオープンな環境となっており、機器説明環境も整っており大変参考になった。
- 装置を搬入した際にメーカー様に装置に関して説明を受けたことはあったが、今回の見学会のようにメーカー様の開発現場へ直接足を運んで説明を受けたことがなかったので、大変参考になった。
- ㈱島津製作所様の取り組み内容、保有分析装置が参考になった。
- 金属の分析に関わる装置の説明もあり、今後分析が必要となった際、参考にできる見学会だった。
- 直近ではないが、製品評価に活用できそうなラボであった。
- 最新の測定機、検査機器が大変先進的な施設で運営されており、技術的レベルの高さと人への投資など一流企業の取組みを見学することができた。
- 分析装置メーカーとしてだけでなく、㈱島津製作所様の開発体制、見学施設の活用・目的を伺い、新規事業開発の事例として勉強になった。
- X線CT装置について、3Dの任意の画像を観察する様子に非常にインパクトを受けた。
- X線CT装置は、金属部品を製造するため、内部欠陥等の確認にとっても有効と感じた。
- 部品を調査する際に基本的に破壊して調査を行うことが多いので、今回の見学会でX線CT装置を利用して非破壊かつ詳細なモデリングCADを製作できる装置を知ることができたので、特に印象に残った。
- マイクロアナライザは、簡易的ではあるもののマッピングが10秒程度で取れることに驚いた。業務での作業効率向上に有効だと感じた。